

ITUAJより

編集後記

いつどこで起きるか分からない災害。昔から、例えば地震や津波への対策をうたった伝承・口承が残されてきましたが、工業化、生活様式の変化、化学の発展といった様々な変化により、被害も対策も、大きく変わってきています。

2011年の東日本大震災の後、その教訓を基に、災害に強いICTネットワークの研究開発拠点として、被災地の仙台市に、NICT耐災害ICT研究センターが開設されました。今回は、AIを用いたSNS情報分析システムDISAANAと、災害状況要約システムD-SUMMの紹介、災害に強い光通信技術・ワイヤレスネットワーク技術という点から、特集をお送りいたします。DISAANA、D-SUMMは試験公開されています。

皆さま、どうぞご精読ください。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

- | | | |
|-----|-------|-----------------|
| 委員長 | 亀山 渉 | 早稲田大学 |
| 委員 | 白江 久純 | 総務省 情報通信国際戦略局 |
| 〃 | 稲垣 裕介 | 総務省 情報通信国際戦略局 |
| 〃 | 三宅雄一郎 | 総務省 情報通信国際戦略局 |
| 〃 | 網野 尚子 | 総務省 総合通信基盤局 |
| 〃 | 岩田 秀行 | 日本電信電話株式会社 |
| 〃 | 中山 智美 | KDDI株式会社 |
| 〃 | 福本 史郎 | ソフトバンク株式会社 |
| 〃 | 津田 健吾 | 日本放送協会 |
| 〃 | 山口 淳郎 | 一般社団法人日本民間放送連盟 |
| 〃 | 吉田 弘行 | 通信電線線材協会 |
| 〃 | 中兼 晴香 | パナソニック株式会社 |
| 〃 | 牧野 真也 | 三菱電機株式会社 |
| 〃 | 東 充宏 | 富士通株式会社 |
| 〃 | 飯村 優子 | ソニー株式会社 |
| 〃 | 江川 尚志 | 日本電気株式会社 |
| 〃 | 岩崎 哲久 | 株式会社東芝 |
| 〃 | 田中 茂 | 沖電気工業株式会社 |
| 〃 | 三宅 滋 | 株式会社日立製作所 |
| 〃 | 斧原 晃一 | 一般社団法人情報通信技術委員会 |
| 〃 | 菅原 健 | 一般社団法人電波産業会 |
| 顧問 | 小菅 敏夫 | 電気通信大学 |
| 〃 | 齊藤 忠夫 | 一般社団法人ICT-ISAC |
| 〃 | 橋本 明 | 株式会社NTTドコモ |
| 〃 | 田中 良明 | 早稲田大学 |

編集委員より

全国に番組を届ける仕組み



一般社団法人日本民間放送連盟

やまくち じゅんろう
山口 淳郎

ゴールデンタイムやプライムタイムと呼ばれる時間帯に、全国の視聴者に見ていただいているテレビ番組のほとんどは、東京のキー局や大阪の準キー局で制作されています。こうした番組を全国で同時に見ることができる仕組みを、皆さんはご存じでしょうか。

「何か回線を使っているんでしょ」……もちろんそのとおりなのですが、その回線がちよっと特別なものなのです。私が長く携わっている業務なので、この機会に民放テレビ中継回線についてご紹介させていただきます。

民放テレビ中継回線は、通信事業者がテレビ局専用に構築しサービスを提供しているもので、HDTV映像を非圧縮で伝送する大容量の回線網です。異経路二重化・無瞬断切替といった仕組みにより、設備故障や不測の事態によって伝送ルートの迂回が発生した場合でも、1つのパケットロスも伝送遅延もなく、全国へ番組を伝送しています。民放テレビ128社は系列の枠を越え共同でこの回線を利用しています。

単に高スペックというだけの回線ではありません。大地震などが発生した際、放送局は国民の生命や財産を守るために正確な情報を伝える義務がありますので、万一の場合でも放送が止まることのないよう、不断の努力を続けています。また、被災地の視聴者に情報を伝えるだけでなく、被災地の状況を全国に伝えなければなりません。そうした非常災害時にあって、各放送局の間をつなぐ民放テレビ中継回線の安定性・信頼性はきわめて重要です。

長年にわたって民放テレビ中継回線を提供している通信事業者は、この回線を重要な社会インフラと位置付け、専任の部署や施設を置き、日常的な品質管理と故障発生時の復旧・保守の両面で特別な管理態勢を敷いています。放送を止めてはならないという点において、放送局と同じマインドを持ち、放送局と一体となって取り組んでいるのです。

ITUジャーナル

Vol.47 No.7 平成29年7月1日発行／毎月1回1日発行

発行人 小笠原倫明

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 森 雄三、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会